

令和8年
6月号

おおばた

豊田警察署 大畑駐在所
(0565)35-0110

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

愛知県内で薬物事犯で検挙された人は、平成8年以降、ずっと1,000人を超えています。

薬物は、何度でも繰り返し使用したくなる性質で依存性が強いものです。

薬物を繰り返し使用することで「殺される」、「つけられている」、「見張られている」などの妄想や幻覚が現れ、無関係の人を巻き込んだ殺人、放火といった二次犯罪を引き起こし、家庭の崩壊を招くことがあります。

薬物を社会から追放するために、あなたの周りで覚醒剤、大麻などの薬物を扱っている人を見たり、聞いたりしたときは、最寄りの警察署や交番、駐在所、警察本部まで連絡をして下さい。



侵入盗に対する防犯対策を



令和7年中、愛知県の住宅対象侵入盗被害は、1,321件（全国ワースト2位）、被害総額約30億円（全国ワースト1位）です。

西三河地域の被害は、無締まり箇所からの侵入が約43パーセント、窓（ガラス割り）の侵入が約43パーセントとなっています。

鍵をかけてさえいれば防げた被害もあったと思われます。

これから暑い時期が長く続きます。

換気、通気のために開けている窓をドロボウが狙っています。

外出の時には、小窓やルーバー窓も閉め、鍵をかけましょう。

2階なら安心では無く、室外機や雨どいが足場となり、簡単に侵入されてしまいます。

夏休みになれば、旅行等で自宅を長期間留守にすることもあるでしょう。

お出かけの時は、鍵をかける習慣をつけましょう。

鍵以外の防犯対策として、スマホ連動型防犯カメラを設置すれば、外出先でも自宅の様子を確認することが出来、警報音を出したり、自身で警告してドロボウを撃退することも出来ます。

防犯カメラは、防犯対策として有効です。

侵入盗に対する防犯対策をお願いします。



警察業務説明会随時開催中（要予約）
詳細は豊田警察署警務課（採用担当）まで

緊急時は110番 緊急以外は#9110